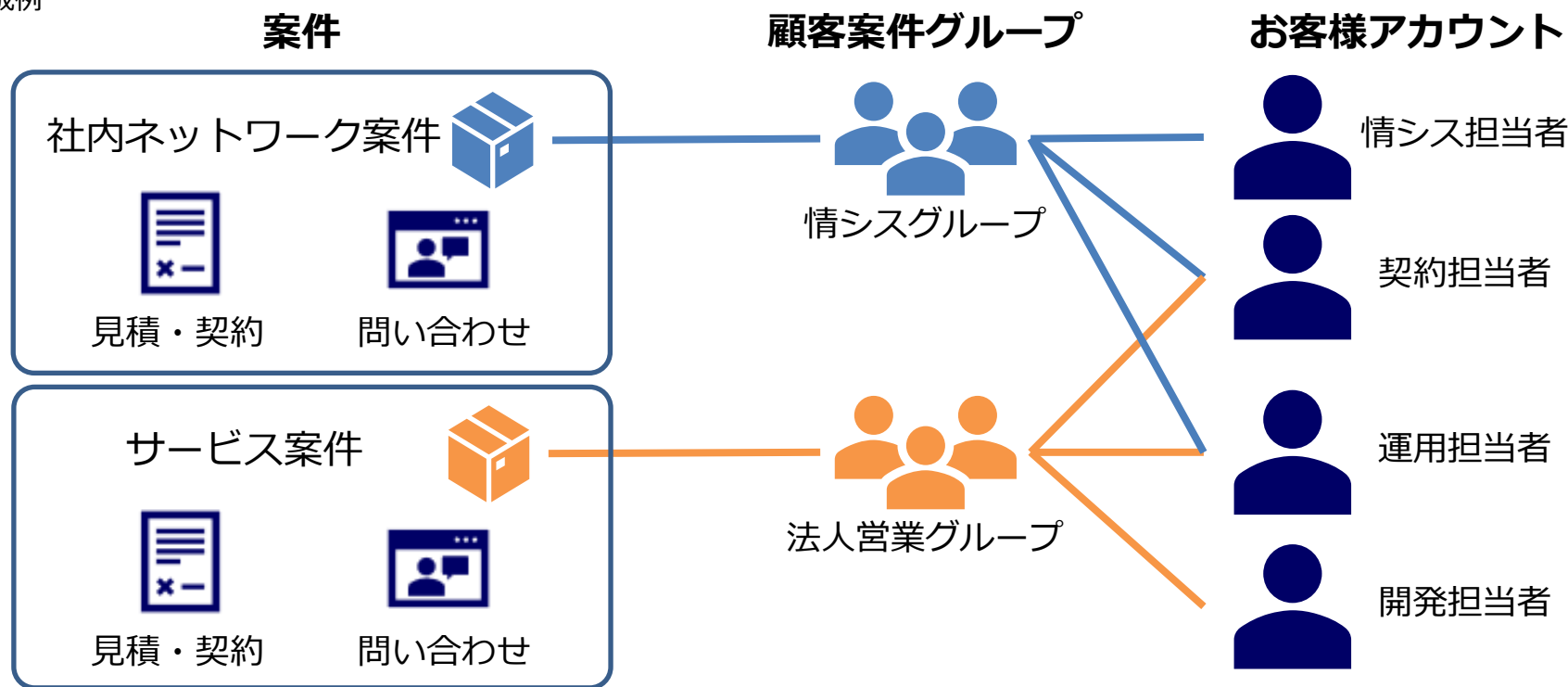


- データに対するアクセス制御を設定することが可能です
 - 『案件』
 - データを「案件」という単位でまとめることが可能
 - 再販先の可視性を設定する場合も利用可能
 - 『顧客案件グループ』
 - 「案件」に対して1対1で「顧客案件グループ」の紐づけ
 - アカウントは複数の「顧客案件グループ」に所属することが可能

構成例



■ 申請の流れ

1. お客様：アカウント登録申請
2. 弊社：アカウント作成 → 登録完了通知
3. お客様：(必要に応じて)アクセス制御申請書
4. 弊社：案件、案件グループ作成
5. 弊社：案件グループとアカウント紐づけ → 設定完了通知

■ アクセス制御申請書への記載項目

	必要項目	例	説明
1	案件名	社内ネットワーク案件	アクセス制御で取り扱う管理単位の名前を指定してください。
2	顧客案件グループ名	社内ネットワーク案件グループ	アクセス制御で取り扱う管理単位にアクセスできるグループの名前を指定してください。
3	顧客案件グループに登録するアカウント名	xxx.xxx@abc.co.jp	アカウント名（メールアドレス）を記載してください。
4	案件と関連付ける保守契約番号	ABC1234567 (複数指定可能)	2で指定した顧客案件グループに所属する3のアカウントがアクセスすることが出来る保守契約の契約番号を指定してください。